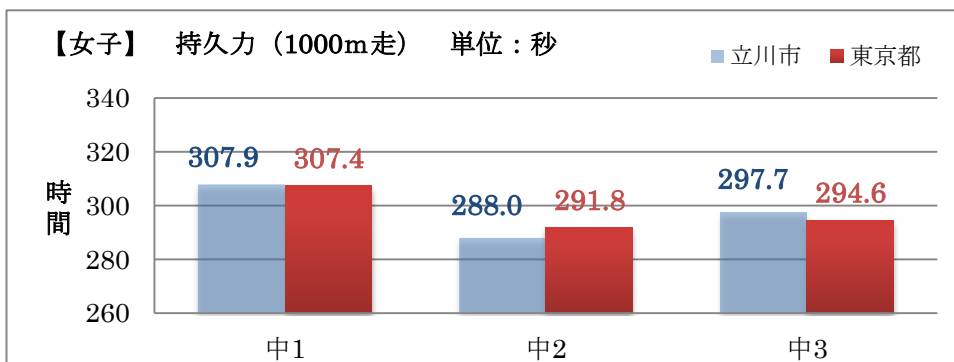
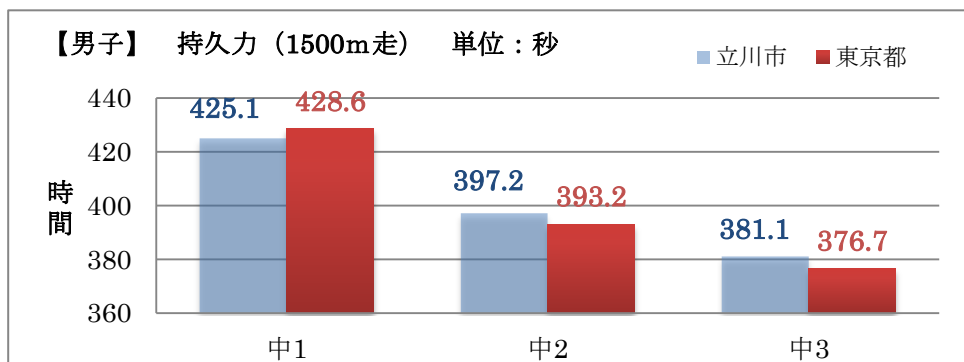
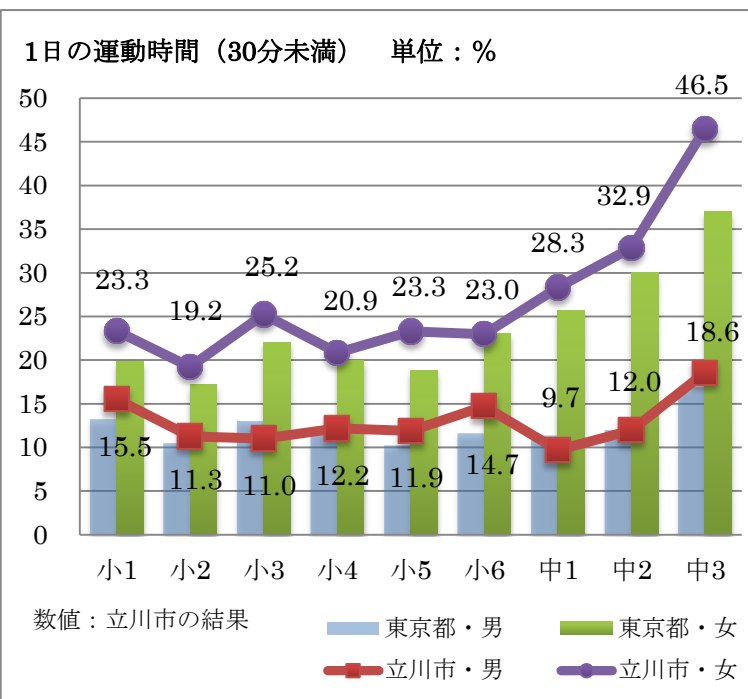
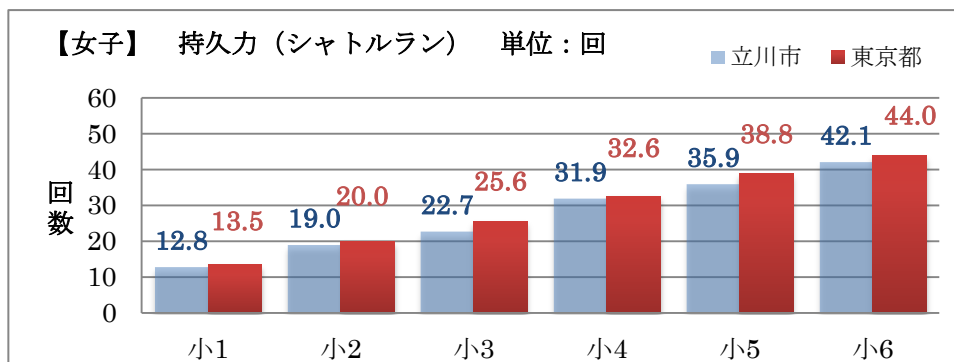
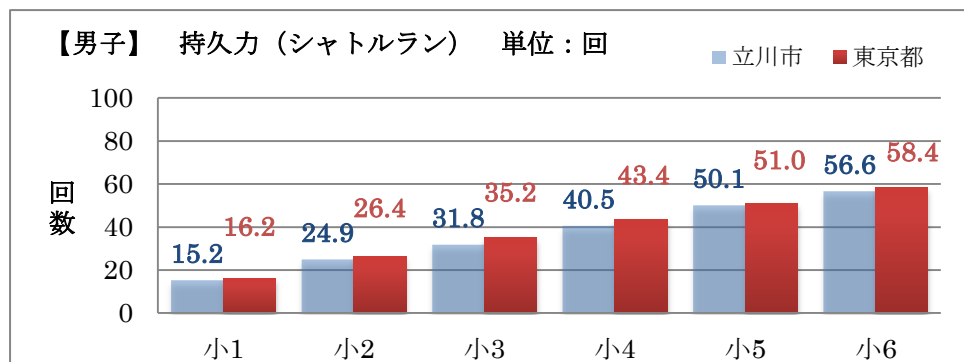


体力向上 ～次代のまちを担う人材の育成を目指して～

現状 <体力調査結果より>

平成26年度体力調査結果（持久力）

平成26年度 運動状況調査結果



結果の分析・考察

- (1) 長座体前屈は、向上傾向にある
 > 体育授業でのストレッチ運動等の効果と考えられる
- (2) 反復横跳びは、向上傾向にある
 > 体育授業等での敏捷性を高める活動を一層重視させたい

- (3) 持久力は、低下傾向が顕著となっている
 > 日常的な運動不足と運動習慣の二極化が大きな要因と考えられる
- (4) 立ち幅跳びは、女子の低下傾向が顕著となっている
 > 運動経験や運動習慣の二極化が要因と考えられる



- ・単一的な動きの種目は概ね良好だが、複合的な動きの種目は低下傾向にある
- ・中学校女子の低下傾向が顕著となっている
- ・学年が上がるにつれ、運動機会が減少している

体力向上推進事業

- “運動機会の拡充に向けて”
 - > 一校一取組の充実
 - ・持久走、縄跳びへの取組
 - ・休み時間等の外遊びの推奨
 - > 家庭への啓発
- “持久力の向上に向けて”
 - > 中学生「東京駅伝」に向けた取組
 - ・立川市陸連や民間企業との連携



オリンピック・パラリンピック教育推進校（都指定）

- “オリンピック・パラリンピックのムーブメントに向けて”
 - > 推進校の拡大
 - ・平成27年度 小学校7校、中学校2校
 - > オリンピアン・パラリンピアンへの招へい
 - ・東京女子体育大学との連携等

- “義務教育9年間を見通した学校教育の実現に向けて”
 - > 中学校区を単位とした教育活動の推進
 - ・小中連携授業の推進 ⇒ 中学校保健体育科教員の小学校への派遣の検討

小中連携の推進

体育授業の充実

- “体育授業の充実に向けて”
 - > 小・中学校教育研究会
 - ・体育授業の授業研究
 - > 授業力アップ研修
 - ・体育指導に優れた教員による授業公開
 - > 体育授業エキスパート
 - ・運動技能に優れた大学生を小学校の体育授業に派遣